

R 6 年度多文化共生の担い手連携促進事業 活用事例（１）

申請団体名（共催団体名）
（公財）長野県国際化協会（長野県・小諸市）
事業名
災害多言語支援センター設置・運営訓練、外国人県民のための防災講座
申請区分(実施要綱第5条)
災害時多言語支援センターの設置・運営訓練、災害時における外国人支援対応状況の振り返り会等
助成内容
☒ 地域国際化推進アドバイザー等の派遣 ☒ 助成金の申請
活用のポイント
災害時の外国人支援の円滑な実施及び支援機関との連携構築を目的として、オンラインの活用を含めた訓練を実施した。また、外国人の防災知識習得と災害多言語支援センターの避難所巡回の模擬訓練を通じたノウハウ習得のため、被災者側としての訓練及び防災講座を実施した。通訳には県の相談員に加え、長野県国際化協会の通訳・翻訳ボランティアも参加し、実際の体制を想定した訓練となった。 市担当者や関係機関にとって、災害時の外国人支援を考える貴重な機会となり、今回の取組みを踏まえ、今後、災害時通訳・翻訳ボランティア（仮称）の養成を検討していくとのことであった。
事業の様子
  災害多言語支援センター設置訓練の様子   巡回訓練の様子 防災講座の様子